



2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年9月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション
コード番号 7279 URL <https://www.hi-lex.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺浦 太郎
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員 (氏名) 芦田 安功 TEL 0797-85-2500
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第3四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	235,515	7.2	1,305	△11.1	3,039	7.0	3,934	189.7
2023年10月期第3四半期	219,707	20.0	1,468	—	2,839	—	1,358	—

(注) 包括利益 2024年10月期第3四半期 11,914百万円 (20.3%) 2023年10月期第3四半期 9,902百万円 (△19.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第3四半期	104.88	104.83
2023年10月期第3四半期	36.20	36.18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	290,679	199,801	62.7
2023年10月期	280,994	191,179	62.4

(参考) 自己資本 2024年10月期第3四半期 182,258百万円 2023年10月期 175,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	17.00	—	17.00	34.00
2024年10月期	—	20.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	294,200	△1.5	2,800	△6.5	5,400	1.4	2,300	—	61.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社（社名）、除外 2社（社名）HI-LEX CABLE SYSTEM CO., LTD. 及びHI-LEX RUS LLC

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期3Q	38,216,759株	2023年10月期	38,216,759株
② 期末自己株式数	2024年10月期3Q	701,374株	2023年10月期	702,138株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期3Q	37,515,172株	2023年10月期3Q	37,514,802株

（注）「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2【1. 経営成績等の概況】「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	9
(追加情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では消費の減速に伴う景気後退が懸念される中で経済は底堅く推移しております。一方で欧州では輸出の不振やエネルギー価格上昇影響など景気下振れのリスク、中国では不動産不況や消費の鈍化による景気下振れ懸念、それらのアジア経済への影響、ロシアによるウクライナ侵攻とパレスチナでの軍事衝突による経済への影響等、各地域では依然として不透明な状況が続いており、世界経済の不確実性は増加しております。また、日本国内においては自動車生産の停滞による景気の踊り場を経て緩やかな回復へと推移しております。

自動車業界におきましては、日本国内の自動車生産台数は前年同期比2.3%減の627万台となりました。海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比2.7%増の821万台、中国の自動車生産台数は前年同期比11.4%増の2,295万台となりました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、主に北米・欧州において主要顧客の減産による影響、アジアでは主にインドネシア、ベトナムでの自動車市場低迷の影響により、販売が伸び悩む一方で、中国においては新規車種の生産開始が増加したこと等の影響により販売が前年比で伸長し、全体では円安による邦貨換算額の増加影響もあり、売上高は2,355億1千5百万円（前年同期比158億8百万円増、7.2%増）となりました。

損益については、原価低減、生産性向上並びに経費削減等の合理化による収益の確保や、各グループ会社での販売価格改定を始めとした利益改善の取り組みを進めたことで、中国、欧州、日本の各地域では営業利益は増加したものの、北米地域での売上の伸び悩みと労務費の増加、アジア地域における主にインドネシア、ベトナムでの売上減少による影響もあり、営業利益は13億5百万円（前年同期比1億6千3百万円減、11.1%減）となりました。

経常利益は、主に受取利息7億3百万円、受取配当金8億7千8百万円並びに助成金収入5億2千2百万円を収益に計上した一方で、支払利息3億5千8百万円等を費用に計上したことにより、30億3千9百万円（前年同期比1億9千9百万円増、7.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、政策保有株式の売却により投資有価証券売却益48億9千1百万円、主に米国子会社での建物売却により固定資産売却益4億8千1百万円を特別利益に計上する一方で、特別損失で貸倒引当金繰入額3億4百万円、インド子会社を中心に退職特別加算金5千8百万円、減損損失1億9千4百万円を計上した影響等により、39億3千4百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益（前年同期比25億7千6百万円増、189.7%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ96億8千5百万円増加し、2,906億7千9百万円となりました。主として、有価証券が15億9千6百万円、投資有価証券が31億4千5百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が85億9千万円、有形固定資産が37億4千2百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ10億6千3百万円増加し、908億7千7百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金が7億4千4百万円、賞与引当金が8億3百万円それぞれ減少した一方で、固定負債が9億8千万円、契約負債が6億1百万円、短期借入金4億4千7百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ86億2千2百万円増加し、1,998億1百万円となりました。主として、その他有価証券評価差額金が21億8百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が79億7千万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期（2023年11月1日～2024年10月31日）の業績予想につきましては、2024年6月7日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,310	54,900
受取手形及び売掛金	※ ¹ 50,173	49,696
電子記録債権	1,302	1,422
有価証券	10,000	8,404
商品及び製品	12,669	12,704
仕掛品	3,713	4,615
原材料及び貯蔵品	19,981	20,609
その他	8,467	8,313
貸倒引当金	△946	△983
流動資産合計	151,671	159,683
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※ ² 20,378	※ ² 20,487
機械装置及び運搬具（純額）	※ ² 24,853	※ ² 26,573
工具、器具及び備品（純額）	※ ² 2,446	※ ² 2,998
土地	※ ² 9,272	※ ² 9,579
建設仮勘定	5,838	6,320
その他（純額）	3,263	3,834
有形固定資産合計	66,052	69,794
無形固定資産		
のれん	1,244	1,188
その他	2,782	2,518
無形固定資産合計	4,027	3,707
投資その他の資産		
投資有価証券	49,996	46,850
長期貸付金	11	874
退職給付に係る資産	991	1,027
繰延税金資産	4,442	5,000
その他	4,943	5,247
貸倒引当金	△1,147	△1,511
投資その他の資産合計	59,237	57,490
固定資産合計	129,317	130,992
繰延資産	5	3
資産合計	280,994	290,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 39,535	38,791
短期借入金	9,921	10,368
1年内返済予定の長期借入金	480	361
未払法人税等	1,745	2,286
契約負債	989	1,590
賞与引当金	2,328	1,524
役員賞与引当金	8	17
製品保証引当金	4,143	4,475
その他	14,876	14,696
流動負債合計	74,029	74,112
固定負債		
長期借入金	1,370	1,539
繰延税金負債	9,863	10,327
退職給付に係る負債	2,165	2,298
その他	2,384	2,599
固定負債合計	15,785	16,765
負債合計	89,814	90,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	8,277	8,276
利益剰余金	118,337	119,431
自己株式	△1,217	△1,215
株主資本合計	131,054	132,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,035	23,927
為替換算調整勘定	18,325	26,295
退職給付に係る調整累計額	△22	△114
その他の包括利益累計額合計	44,339	50,108
新株予約権	33	33
非支配株主持分	15,752	17,509
純資産合計	191,179	199,801
負債純資産合計	280,994	290,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
売上高	219,707	235,515
売上原価	197,286	212,004
売上総利益	22,420	23,510
販売費及び一般管理費	20,952	22,205
営業利益	1,468	1,305
営業外収益		
受取利息	509	703
受取配当金	583	878
持分法による投資利益	235	52
助成金収入	152	522
電力販売収益	61	56
その他	603	925
営業外収益合計	2,146	3,137
営業外費用		
支払利息	252	358
為替差損	34	223
電力販売費用	23	35
その他	464	785
営業外費用合計	775	1,403
経常利益	2,839	3,039
特別利益		
固定資産売却益	106	481
投資有価証券売却益	—	4,891
貸倒引当金戻入額	9	19
子会社清算益	—	16
特別利益合計	116	5,409
特別損失		
固定資産売却損	9	1
減損損失	—	※ 194
固定資産除却損	42	39
関係会社清算損	0	—
貸倒損失	176	—
子会社株式売却損	—	0
製品保証引当金繰入額	269	—
貸倒引当金繰入額	—	304
訴訟損失引当金繰入額	—	32
退職特別加算金	52	58
特別損失合計	549	632
税金等調整前四半期純利益	2,407	7,816
法人税、住民税及び事業税	1,553	2,230
法人税等調整額	△1,259	525
法人税等合計	294	2,756
四半期純利益	2,112	5,060
非支配株主に帰属する四半期純利益	754	1,125
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,358	3,934

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
四半期純利益	2,112	5,060
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,893	△2,108
為替換算調整勘定	1,511	8,824
退職給付に係る調整額	49	△120
持分法適用会社に対する持分相当額	335	258
その他の包括利益合計	7,789	6,854
四半期包括利益	9,902	11,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,126	9,704
非支配株主に係る四半期包括利益	776	2,210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、一部の連結子会社の前連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が前連結会計年度末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
受取手形	12百万円	—百万円
支払手形	222	—

※2 圧縮記帳

有形固定資産に係る国庫補助金による圧縮記帳額は、次の通りであります。

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年7月31日)
土地	48百万円	48百万円
建物及び構築物	205	205
機械装置及び運搬具	61	61
工具、器具及び備品	0	0

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 減損損失

前第3四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

重要な減損損失はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

国	子会社	用途	種類	減損損失 (百万円)	割引率
ハンガリー	HI-LEX HUNGARY CABLE SYSTEM MANUFACTURING LLC	事業用資産	機械装置	194	—

当社グループは管理会計上の単位を資産グループの基礎とし、独立したキャッシュ・フローを生み出す最小単位でグルーピングしております。遊休資産については個別資産ごとにグルーピングを行っております。

対象資産は、一部顧客の操業停止に伴い、将来の使用が見込めなくなったことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、回収可能価額は使用価値により測定しておりますが、売却や転用が困難な資産については帳簿価額の全額を減損損失として計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	7,002百万円	7,519百万円
のれんの償却額	250	158

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年11月1日至2023年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	南米	合計
売上高							
外部顧客への売上高	37,147	74,981	31,302	53,376	21,423	1,475	219,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,206	113	2,424	6,465	92	1	13,304
計	41,353	75,095	33,727	59,841	21,516	1,477	233,011
セグメント利益又は損失(△)	791	△417	△674	3,147	3	△148	2,701

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,701
セグメント間取引消去	958
全社費用(注)	△2,190
四半期連結損益計算書の営業利益	1,468

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の管理部門に係る費用等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年11月1日至2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	南米	合計
売上高							
外部顧客への売上高	37,945	80,769	35,828	56,250	22,753	1,967	235,515
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,175	101	2,693	6,211	58	—	13,240
計	42,121	80,870	38,522	62,461	22,811	1,967	248,755
セグメント利益又は損失(△)	1,442	△2,038	680	2,496	229	△41	2,770

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,770
セグメント間取引消去	774
全社費用(注)	△2,239
四半期連結損益計算書の営業利益	1,305

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社の管理部門に係る費用等であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

ハンガリー子会社 HI-LEX HUNGARY CABLE SYSTEM MANUFACTURING LLCにおいて、経営環境及び今後の事業計画を勘案した結果、欧州セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該事象による減損損失額は、当第3四半期連結累計期間において、194百万円であります。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。